

2022年3月発行

一般社団法人

News Letter

ニュースレター

大学女性協会静岡支部

発行責任者／支部長 山下いづみ



支部長挨拶

陽射しも幾分やわらかくなり、梅のつぼみも見かけるようになりました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策で2年延期になっていました「女性のキャリアアップ懇話会」を開催することができました。支部会員とゲストの方々と女性が管理職となり、指導的立場になっていくには、どんな課題があって、どのようなことが必要なのかを意見交換いたしました。

本部事業では、全国セミナー「教育・ジェンダー・共生—コロナ後の共生社会を支える—」がハイブリッド形式で開催され、静岡支部会員の山本（永山）みゆきさんが登壇されました。教育現場の話は臨場感があり、説得力がありました。これら二つの詳細につきましては、本支部だよりをご覧ください。

コロナ対応で、対面での会議やイベントが制限されることが多い昨今ですが、オンラインを活用したイベント等も多々行われています。大学女性協会では毎月15日ホームページが更新され、全国支部活動の様子や連携団体の活動など様々な情報が掲載されています。ぜひ、月に一度ご覧いただいて、知的好奇心を満たしていただければ幸いです。

アクションとしましては、大学女性協会の良さを広く周知して、新しい仲間を迎え入れて、支部活性化をはかりたいと考えています。実りある1年にしていきましょう。ご協力をお願い申し上げます。

静岡支部長 山下 いづみ

女性のキャリアアップ 懇話会 鍋倉 伸子



2019年、県内静岡を中心に、さまざまな組織で管理職になっている女性の聞き取り調査をすることにしました。かつて男女共同参画担当だった県や市の女性職員が昇進され、ちょうど管理職となって活躍されており、個人的にも顔が思い浮かぶこともあってお話を聞くチャンスではないかと思いました。役員との知り合いを中心にお願いしたところ、行政、学校、企業、消防など8の方が応じて下さり、調査報告書を2020年春に出すことができました。

それぞれの回答者は困難にあっても、その能力と努力をもって現在の地位を得ていることを知り、実際にお話を聞いて考えを深め、新たな活動につなげたいと、2020年懇話会を計画。回答者もお互いが知り合えるチャンスになると期待されていましたが、コロナ禍で延期になりました。2021年、8名のうちの4名と支部会員9名で、ようやく懇話会を開催できました。

①キャリアアップの課題について「経験を積むチャンスの機会均等、配置や異動、女性職員のキャリア形成につながる支援、過度な付度・配慮はその妨げになりかねない」、「女性管理職は増えてきているが、決定に携われるようなラインにまで上がっていない」、「上司は女性に配慮するあまり、資格があっても女性にさせるのをためらう業務があるが、希望して災害現場に行くことができた」、「自分は運がよかった。『できない上司』は任せてくれ、『できる上司』は認めてくれて、課題を与えられ経験を積むことができた」、「男性は数が多いため、個人として評価されるが、女性は少ないので、何かあると個人ではなく『だから女性は・・・』という評価がされてしまう。数が大事。女性の管理職、仲間を増やしたい」、「意思決定をする際の、男性上司の、表に出ない「作法」、「動き」をよく見てきた。どういうタイミングで議論をするか、どこに接触するかなど。無理して突っ走っても自分のやりたいことは達成できない。「作法」「流儀」を身に付け、したたかにやること」などの意見が出ました。

②キャリアアップのためのシステムとして「男女の育休取得比率を高める」が出され、「主体的子育ての感覚がない男性の意識改革」、「今の若者の意識は変わって来ている」、「クオータ制は育児休業でも適用したらどうか」、「育休を取る男性が、取っても冷や飯を食うことなく、経験がメリットになれば変わってくる。社会に普及すればいい」など男性の育児休業の話で盛り上がりました。最後に「後輩に大丈夫、普通に働けばいいと前向きに伝えたい」との言葉が出るなど、有意義な時間でした。

リトルワールドキャンプ 19「お楽しみ会」に参加して

林 幸子



リトルワールドキャンプ実行委員会は、多文化共生キャンプを実施することで、県内に住む子ども達が身近な異文化に触れ、それを受け入れていけるような交流の場を作っております。2004年から活動を開始し、今年で19年目になります。このような活動に静岡支部は共感し支援しております。

コロナ禍のため、今年度の夏のキャンプは実施出来ませんでした。が、「お楽しみ会」が企画され、それに参加しました。静岡県立中央図書館で実施され、参加者は23名でした。（日本の子ども3名、外国にルーツのある子ども3名、学生スタッフ15名、顧問1名、大学女性協会1名、ブラジル人学校の生徒達はコロナで自粛のため不参加でした。）

お楽しみ会は、まず自己紹介からはじまり、なれないポルトガル語で一生懸命話そうとする姿に感動し、更にブラジルについての「なぜなぜ」など、学生スタッフや子ども達は楽しんでおりました。続いて、クリスマスツリーに飾る「オーナメント作り」を行い、自分で作ったオーナメントをたのしそうに飾っておりました。学生達と子ども達の間には信頼関係が生まれ、それが来年度のキャンプにつながっていく事と思います。充実したお楽しみ会でした。コロナが終息し、来年のキャンプの出来る事を願っております。





大学女性協会の活動



大学女性協会は、一般社団法人として国際大学女性連盟と協働しながら、「女性の高等教育の向上」「男女共同参画社会の推進」「国際協力と世界平和」を目指して1946年に創設されたNGOです。奨学金事業、女性リーダーの育成、国内外の諸問題に対する提言活動など多様な事業を展開しています。

トップページ紹介

大学女性協会をイメージでザッと紹介

～活動内容～
3本柱で紹介をクリックすればその目次へ

～賞・奨学金紹介～
希望者はクリックして応募情報をゲットしてください

～最新のお知らせ情報～
大学女性協会の『今』がわかるのはココ！ホットな話題と直近のイベント情報もここからクリックして詳細情報を見よう！！

定期的お知らせと直近のイベント

～支部の活動紹介～
全国24支部の最近の講演会やコンサート、テーマ懇話会、Zoom利用のイベントも支部の活動をまとめて知るなら、一瞥下の「支部の活動」をクリック

～お待情報～

入会案内アーカイブス資料のお知らせIndex

毎月15日に、大学女性協会のホームページが更新されます。
毎月15日に、ホームページを見れば、大学女性協会の『今』が分かります。

15日キャンペーン
ホームページを見よう

(一社) 大学女性協会ホームページ
<https://www.jauw.org/>

大学女性協会
静岡支部

静岡支部紹介

ご挨拶

静岡は新型コロナウイルス感染症が世界的規模で出現し、世界のあちこちで対応にあわれ、大変な1年でした。

大学女性協会本部のホームページを是非ご覧下さい。
毎月15日に更新されます。各支部の活躍なども是非覗いてみて下さい。
<https://www.jauw.org>



来年度の総会は岡山で行われます。みんなで参加できるといいですね…

「会員入会」お誘いのお声かけをお願いします

お亡くなりになった方や体調不良などで、中々思うように活動できない会員が増えてきております。このままでは、支部活動が懸念される状態です。この際、会員拡大を行いたいと思っております。



是非、会員の皆様の積極的な、『会員入会お誘い』のお声掛けをお願いいたします。



編集後記

会報を作成している最中、想像することすらできなかった出来事が起きた。ロシアのウクライナへの武力行使が始まった。

平和な世界の実現をミッションにしている大女協。兎にも角にも、1日も早いウクライナの平和を願います。

まだコロナの終息もみえず、アフターコロナの生活も気がかりです。

編集担当 佐藤 成子